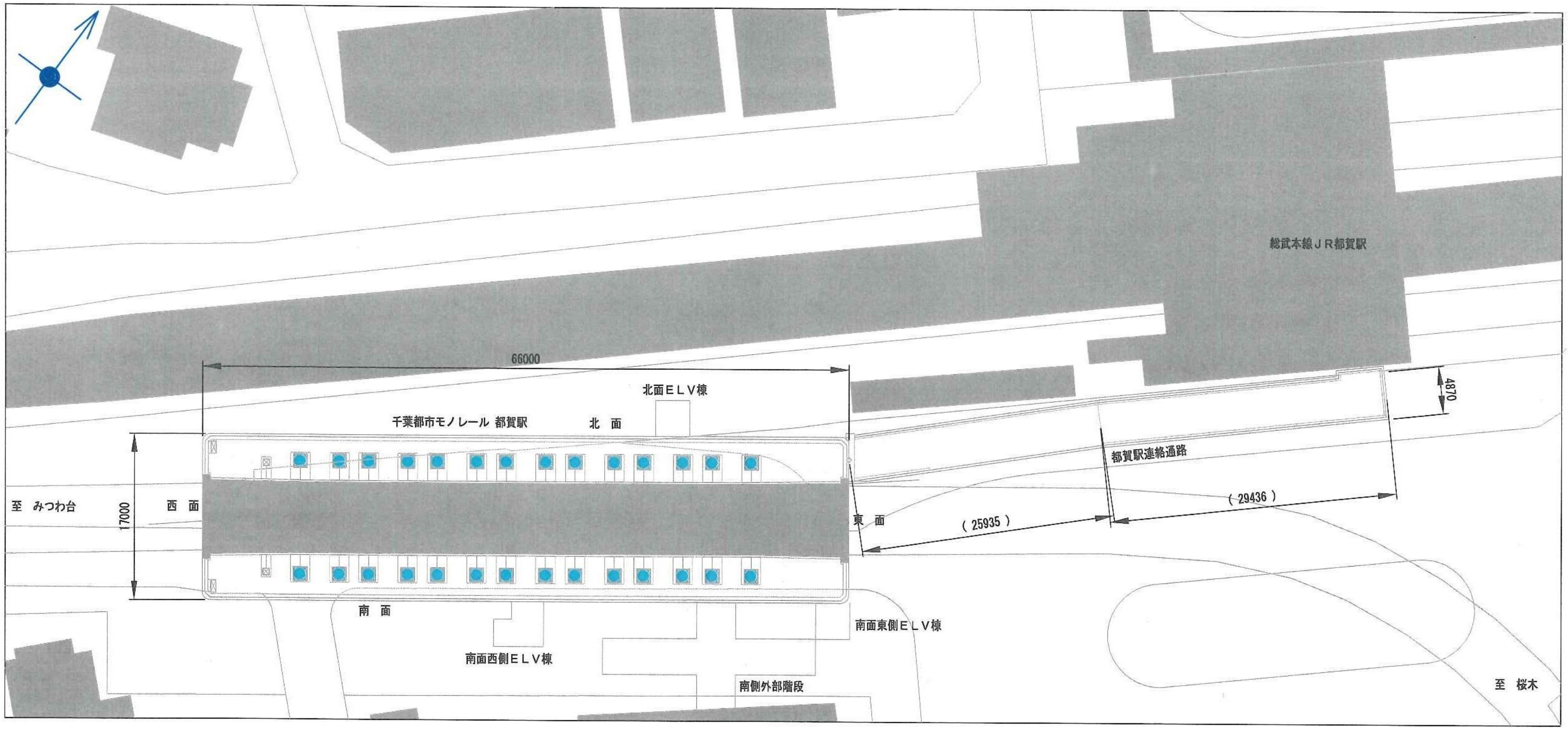
# 都賀駅

| 図面番号 | 図面名称 | 縮尺 |
|---|---|---|
| 1 | 配置図 | 1：500 |
| 2 | 都賀駅駅舎屋根伏図-1 | 1：250 |
| 3 | 都賀駅駅舎屋根伏図-2 | 1：250 |
| 4 | 都賀駅駅舎屋根伏図-3 | 1：250 |
| 5 | 駅舎屋根詳細図 | 1：20 |
| 6 | JR都賀駅連絡通路屋根詳細図 | 1：20 |

# 配置図


総武本線ＪＲ都賀駅
66000
北面ＥＬＶ棟
千葉都市モノレール 都賀駅
北面
4870
都賀駅連絡通路
至 みつわ台
西面
17000
東面
(25935)
(29436)
南面
南面東側ＥＬＶ棟
南面西側ＥＬＶ棟
南側外部階段
至 桜木

全景（東面）

南面東側ＥＬＶ棟
南側外部階段
都賀駅駅舎東面
都賀駅連絡通路

ＪＲ都賀駅連絡通路
JR都賀駅

千葉都市モノレール株式会社

管理 照査 担当

工事名称

工事箇所

図面名称 配置図

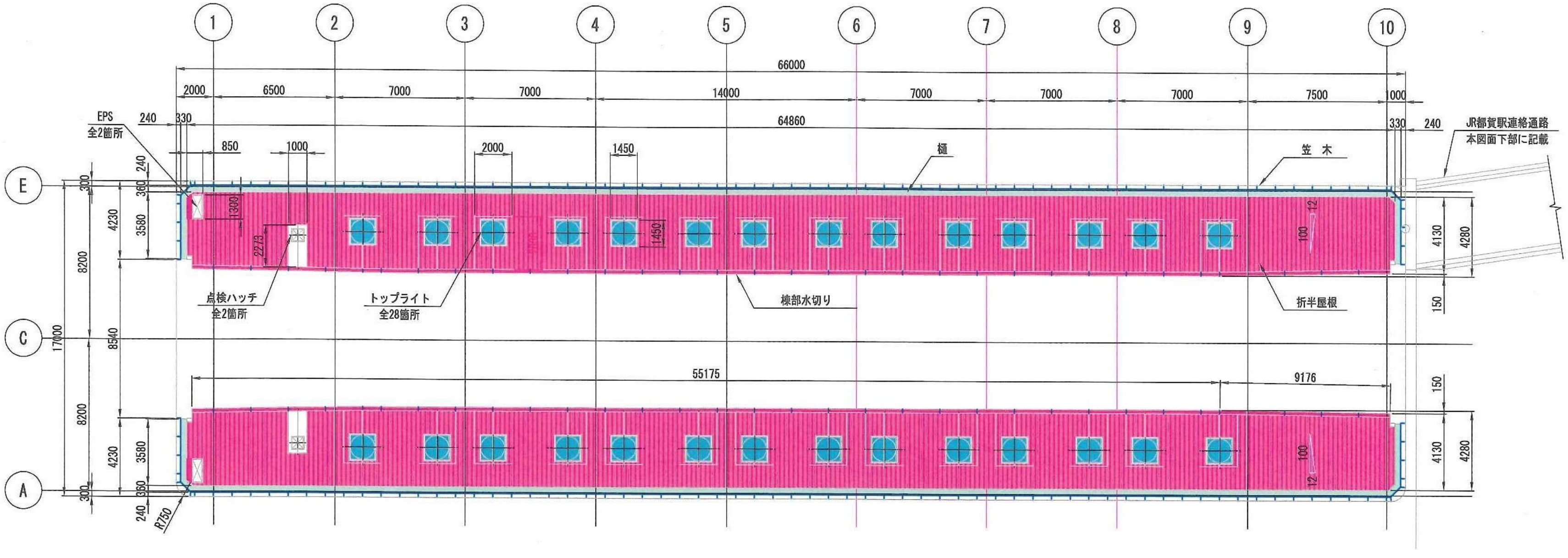
日付

縮尺 1/500 (A3)

整理番号

図面番号 1/6

# 都賀駅駅舎屋根伏図－1


1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
66000
2000
6500
7000
7000
14000
7000
7000
7000
7500
1000
EPS
全2箇所
240
330
64860
330
240
JR都賀駅連絡通路
本図面下部に記載
850
1000
2000
1450
樋
笠木
E
C
A
300
240
360
4230
3580
8200
17000
8540
1300
2273
1450
100
12
4130
4280
150
点検ハッチ
全2箇所
トップライト
全28箇所
棟部水切り
折半屋根
55175
9176
R750

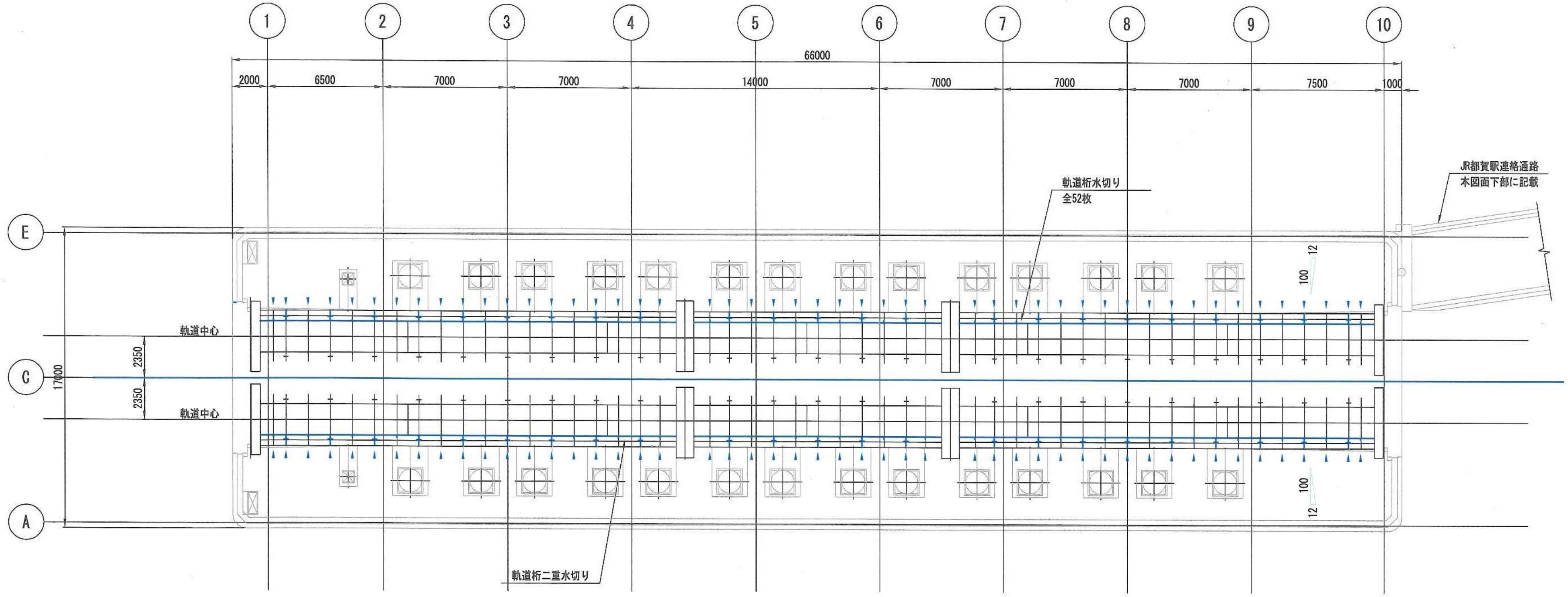
※1：樋の塗膜防水の仕様については、トップコート塗替えを実施すること。
※2：図面に記載のないシーリング材については、変性シリコン系（MS-2）とする。
※3：図面に記載のない塗料または防水材の塗布量については、発注者と協議することとする。
※4：折板屋根の腐食部または欠損部の補修について、監督員と協議すること。

## 凡　例

| 表　示 | 防水仕様 |
|---|---|
| 🟥 | 屋根補修 |
| 🟩 | 塗膜防水 |
| ― | シーリング打替え |
| 🟦 | FRP防水 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 千葉都市モノレール株式会社 | 管理 | 照査 | 担当 | 工事名称 | |
| | | | | 工事箇所 | |
| 図面名称 | 都賀駅駅舎屋根伏図－1 | 日付 | | 整理番号 | |
| | | 縮尺 | 1/500 (A3) | 図面番号 | 2/6 |

# 都賀駅駅舎屋根伏図－2


1
2
3
4
5
6
7
8
9
10
66000
2000
6500
7000
7000
14000
7000
7000
7000
7500
1000
JR都賀駅連絡通路
本図面下部に記載
軌道桁水切り
全52枚
E
C
A
17000
2350
2350
軌道中心
軌道中心
100
12
100
12
軌道桁二重水切り

凡　例

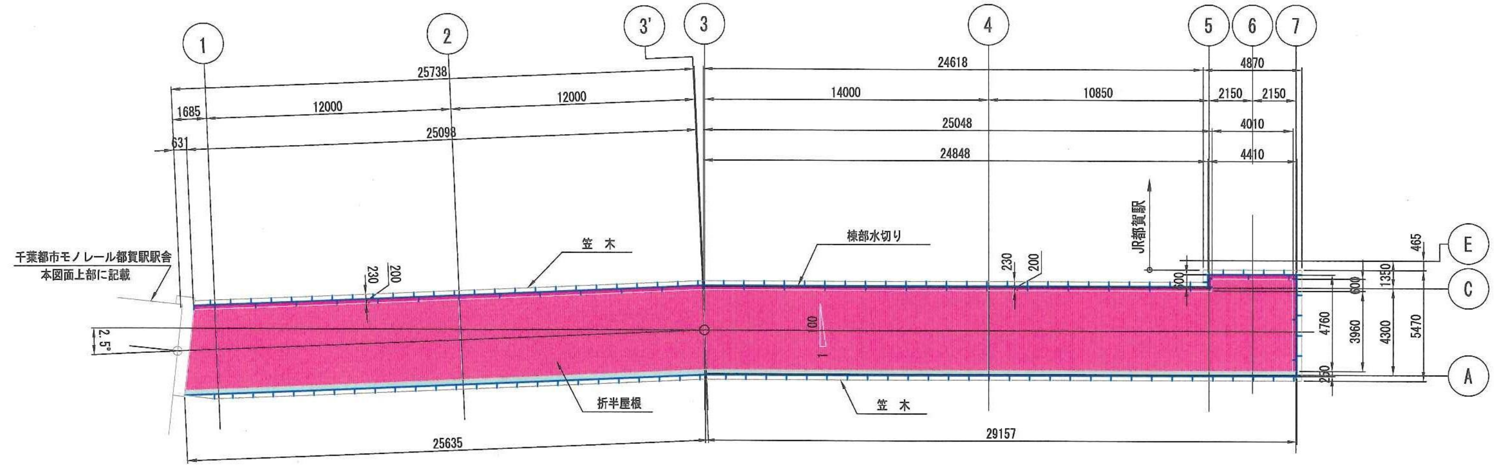
| 表　示 | 防 水 仕 様 |
|---|---|
| ━ | シーリング打替え |

※1：樋の塗膜防水の仕様については、トップコート塗替えを実施すること。
※2：図面に記載のないシーリング材については、変性シリコン系（MS-2）とする。
※3：図面に記載のない塗料または防水材の塗布量については、発注者と協議することとする。
※4：折板屋根の腐食部または欠損部の補修について、監督員と協議すること。

| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 千葉都市モノレール株式会社 | 管理 | 照査 | 担当 | 工事名称 | | 図面名称 | 都賀駅駅舎屋根伏図－2 | 日付 | | 整理番号 | |
| | | | | 工事箇所 | | | | 縮尺 | 1/500 (A3) | 図面番号 | 3/6 |

# 都賀駅駅舎屋根伏図－３

（JR都賀駅連絡通路）


1
2
3'
3
4
5
6
7
25738
1685
12000
12000
631
25098
24618
14000
10850
25048
24848
4870
2150
2150
4010
4410
千葉都市モノレール都賀駅駅舎
本図面上部に記載
笠 木
棟部水切り
JR都賀駅
230
200
2.5°
100
1
折半屋根
笠 木
25635
29157
E
C
A
465
1350
600
200
4760
3960
4300
5470
250

※1：樋の塗膜防水の仕様については、トップコート塗替えを実施すること。
※2：図面に記載のないシーリング材については、変性シリコン系（MS-2）とする。
※3：図面に記載のない塗料または防水材の塗布量については、発注者と協議することとする。
※4：折板屋根の腐食部または欠損部の補修について、監督員と協議すること。

## 凡　例

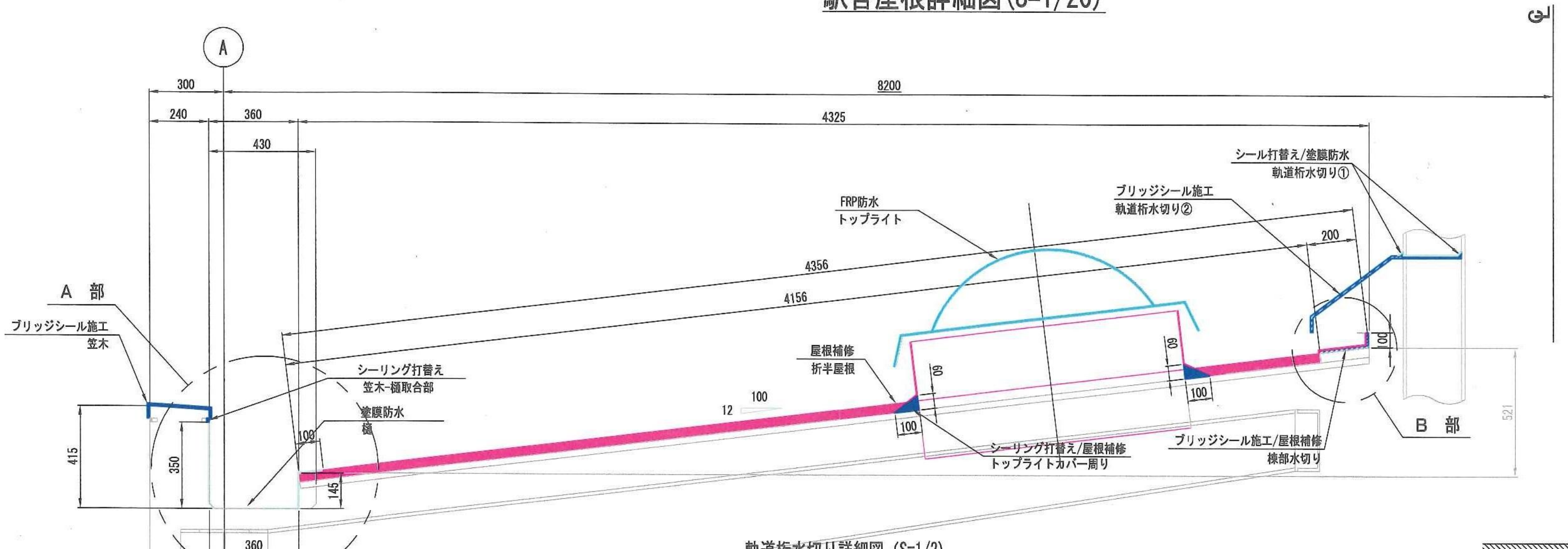
| 表　示 | 防水仕様 |
|---|---|
| 🟥 | 屋根補修 |
| 🟩 | 塗膜防水 |
| ― | シーリング打替え |
| 🟦 | FRP防水 |
| 🟨 | 化粧鋼板撤去＋塗替塗装 |

千葉都市モノレール株式会社

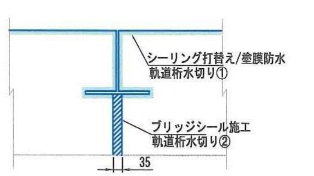
| 管理 | 照査 | 担当 |
|---|---|---|
|  |  |  |

工事名称
工事箇所
図面名称　都賀駅駅舎屋根伏図－１
日付
縮尺　1/500（A3）
整理番号
図面番号　4/6

# 駅舎屋根詳細図(S=1/20)

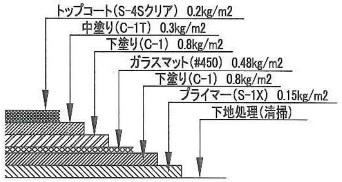

A
300
8200
240
360
4325
430
A 部
ブリッジシール施工
笠木
シーリング打替え
笠木-樋取合部
塗膜防水
樋
415
350
100
145
360
4356
4156
12
100
FRP防水
トップライト
屋根補修
折半屋根
60
100
シーリング打替え/屋根補修
トップライトカバー周り
ブリッジシール施工
軌道桁水切り②
シール打替え/塗膜防水
軌道桁水切り①
200
ブリッジシール施工/屋根補修
棟部水切り
100
B 部
521

## 軌道桁水切り詳細図 (S=1/2)


シーリング打替え/塗膜防水
軌道桁水切り①
ブリッジシール施工
軌道桁水切り②
35

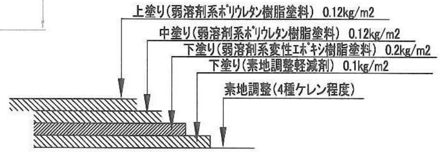
## FRP防水仕様

（トップライト）

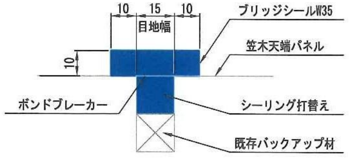

トップコート(S-4Sクリア) 0.2kg/m2
中塗り(C-1T) 0.3kg/m2
下塗り(C-1) 0.8kg/m2
ガラスマット(#450) 0.48kg/m2
下塗り(C-1) 0.8kg/m2
プライマー(S-1X) 0.15kg/m2
下地処理(清掃)

## 折板屋根補修仕様（参考）

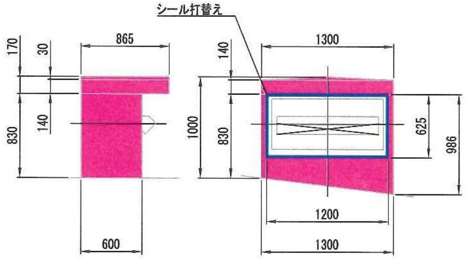
（折板屋根等）


上塗り(弱溶剤系ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ樹脂塗料) 0.12kg/m2
中塗り(弱溶剤系ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ樹脂塗料) 0.12kg/m2
下塗り(弱溶剤系変性ｴﾎﾟｷｼ樹脂塗料) 0.2kg/m2
下塗り(素地調整軽減剤) 0.1kg/m2
素地調整(4種ケレン程度)

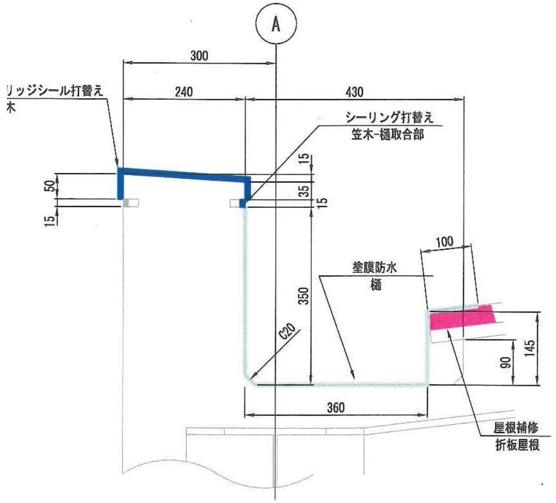
## ブリッジシール詳細図 (S=1/2)


10
15
10
目地幅
ブリッジシールW35
笠木天端パネル
10
ボンドブレーカー
シーリング打替え
既存バックアップ材

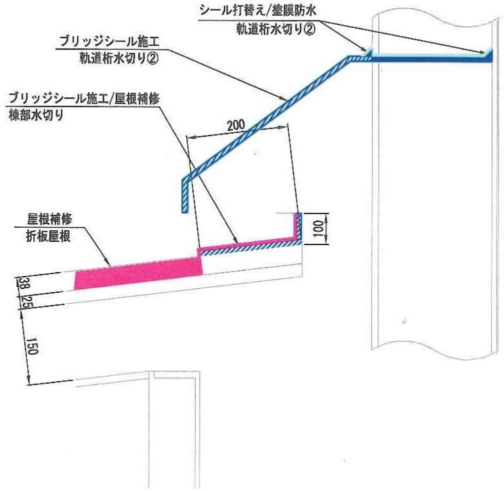
## ＥＰＳ部詳細図 (S=1/50)


シール打替え
865
170
30
830
140
600
1300
140
1000
830
625
986
1200
1300

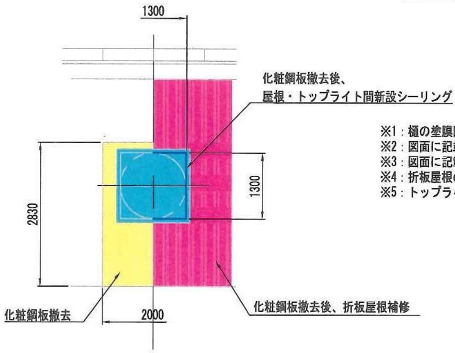
## A部詳細図 (S=1/10)


A
300
ブリッジシール打替え
240
430
シーリング打替え
笠木-樋取合部
50
15
15
35
15
100
塗膜防水
樋
350
C20
90
145
360
屋根補修
折板屋根

## B部詳細図 (S=1/10)


シール打替え/塗膜防水
軌道桁水切り②
ブリッジシール施工
軌道桁水切り②
ブリッジシール施工/屋根補修
棟部水切り
200
100
屋根補修
折板屋根
38
25
150

## トップライト詳細図 (S=1/100)


1300
化粧鋼板撤去後、
屋根・トップライト間新設シーリング
2830
1300
化粧鋼板撤去
2000
化粧鋼板撤去後、折板屋根補修

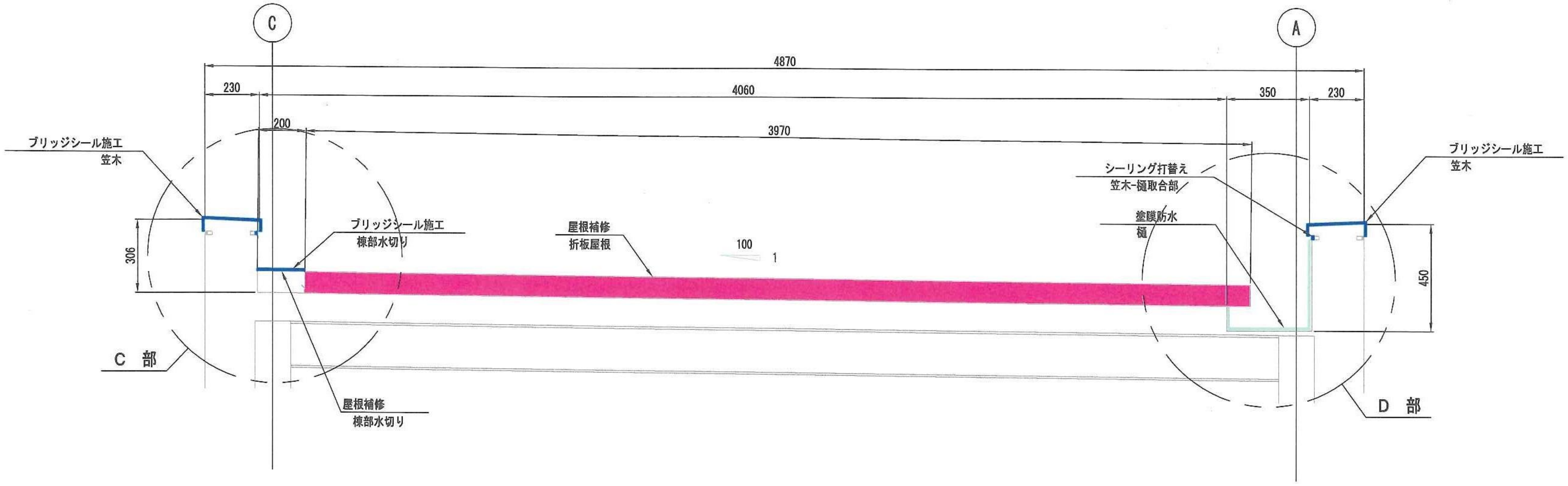
※1：樋の塗膜防水の仕様については、トップコート塗替えを実施すること。
※2：図面に記載のないシーリング材については、変性シリコン系（MS-2）とする。
※3：図面に記載のない塗料または防水材の塗布量については、発注者と協議することとする。
※4：折板屋根の腐食部または欠損部の補修について、監督員と協議すること。
※5：トップライトカバーの既存付属カバーは撤去し、処分すること。また新設しないこと。

## 凡　例

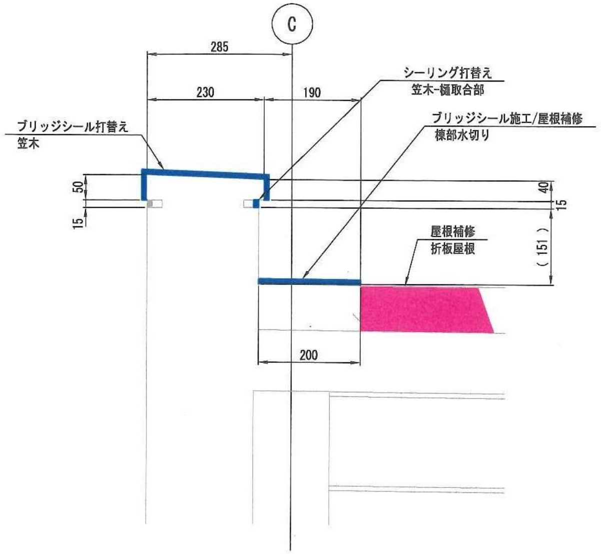
| 表　示 | 防 水 仕 様 |
|---|---|
| 🟥 | 屋根補修 |
| 🟩 | 塗膜防水 |
| ― | シーリング打替え |
| 🟦 | FRP防水 |
| 🟨 | トップライトカバー撤去 |

千葉都市モノレール株式会社
管理　照査　担当
工事名称
工事箇所
図面名称　駅舎屋根詳細図
日付
縮尺　1/20 (A3)
整理番号
図面番号　5/6

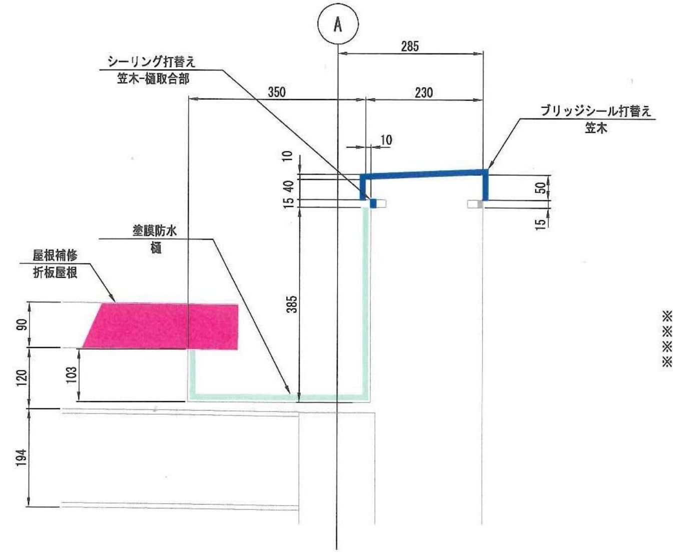
# JR都賀駅連絡通路屋根詳細図


C
A
4870
230
4060
350
230
200
3970
ブリッジシール施工
笠木
シーリング打替え
笠木-樋取合部
ブリッジシール施工
笠木
ブリッジシール施工
棟部水切り
屋根補修
折板屋根
100
1
塗膜防水
樋
306
450
C 部
D 部
屋根補修
棟部水切り

C部詳細図 (S=1/10)


C
285
230
190
シーリング打替え
笠木-樋取合部
ブリッジシール施工/屋根補修
棟部水切り
ブリッジシール打替え
笠木
50
15
40
15
(151)
屋根補修
折板屋根
200

D部詳細図 (S=1/10)


A
285
シーリング打替え
笠木-樋取合部
350
230
10
ブリッジシール打替え
笠木
10
15 40
15
50
15
塗膜防水
樋
屋根補修
折板屋根
385
90
120
103
194

※1：樋の塗膜防水の仕様については、トップコート塗替えを実施すること。
※2：図面に記載のないシーリング材については、変性シリコン系（MS-2）とする。
※3：図面に記載のない塗料または防水材の塗布量については、発注者と協議することとする。
※4：折板屋根の腐食部または欠損部の補修について、監督員と協議すること。

## 凡　例

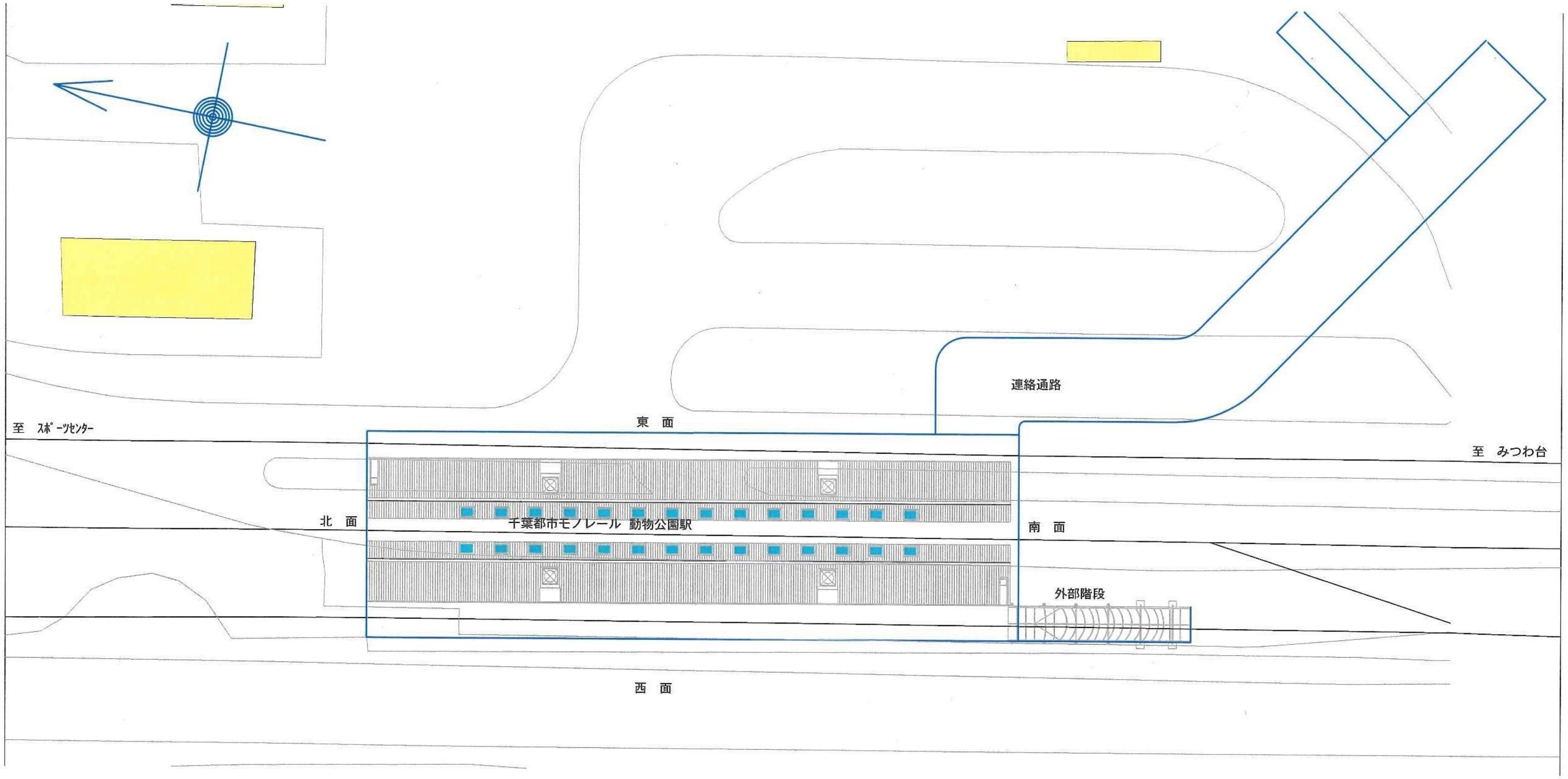
| 表示 | 防水仕様 |
|---|---|
| 🟥 | 屋根補修 |
| 🟩 | 塗膜防水 |
| ― | シーリング打替え |

千葉都市モノレール株式会社
管理　照査　担当
工事名称
工事箇所
図面名称　JR都賀駅連絡通路屋根詳細図
日付
縮尺　1/20 (A3)
整理番号
図面番号　6/6

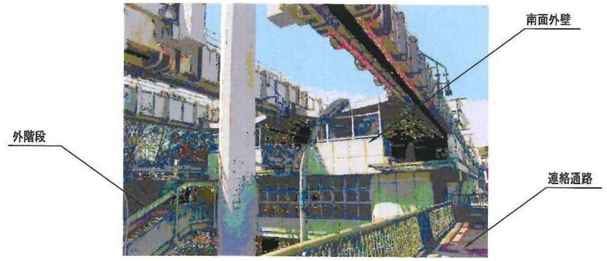
**動物公園駅**

| 図面番号 | 図面名称 | 縮尺 |
|---|---|---|
| 1 | 配置図 | 1：500 |
| 2 | 動物公園駅駅舎屋根伏図-1 | 1：250 |
| 3 | 動物公園駅駅舎屋根伏図-2 | 1：250 |
| 4 | 駅舎屋根詳細図 | 1：20 |
| 5 | 南側外階段詳細図-1 | 1：100 |
| 6 | 南側外階段詳細図-2 | 1：50 |
| 7 | 南側外階段足場仮設図 | 1：100 |

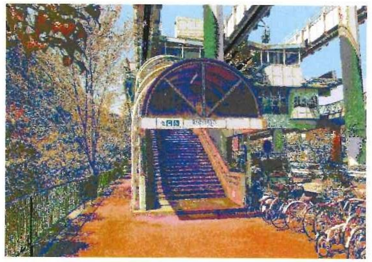
# 配置図


至　スポーツセンター
東　面
連絡通路
至　みつわ台
北　面
千葉都市モノレール　動物公園駅
南　面
外部階段
西　面

## 全景（南東面）

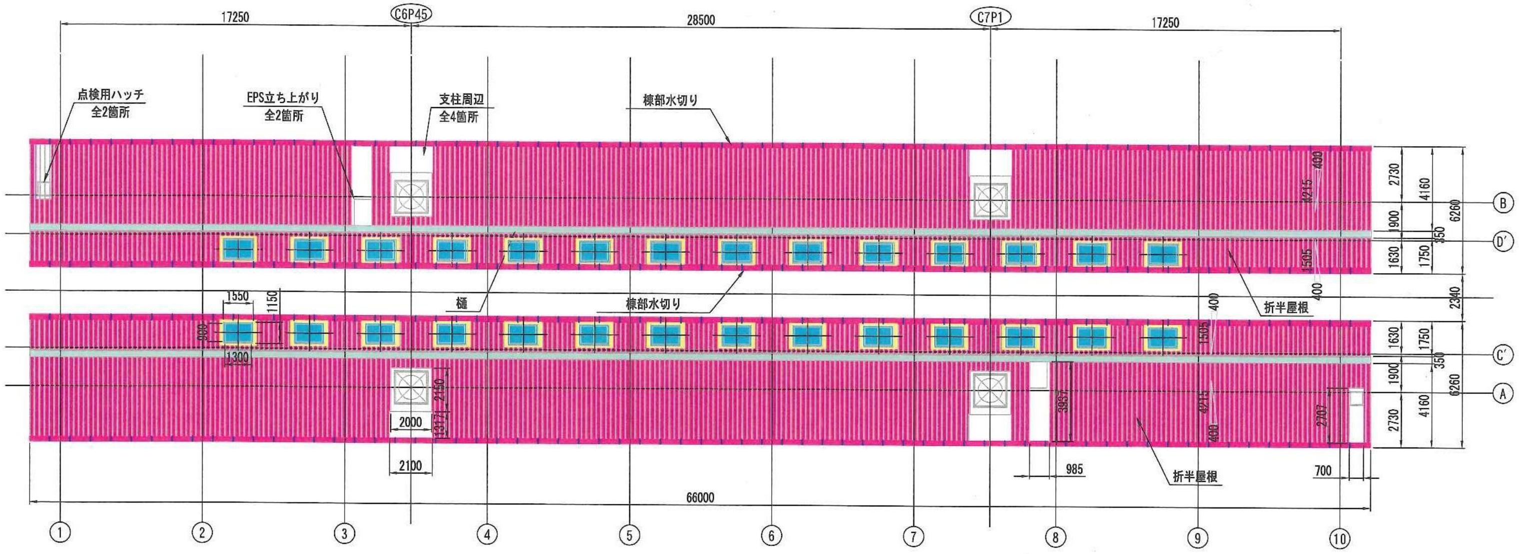

南面外壁
外階段
連絡通路

## 南側外階段

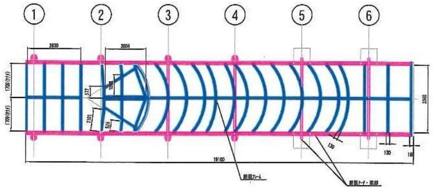


| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 千葉都市モノレール株式会社 | 管理 | 照査 | 担当 | 工事名称 | | 図面名称 | 配置図 | 日付 | | 整理番号 | |
| | | | | 工事箇所 | | | | 縮尺 | 1/500 (A3) | 図面番号 | 1/7 |

# 動物公園駅駅舎屋根伏図－１


17250
C6P45
28500
C7P1
17250
点検用ハッチ
全2箇所
EPS立ち上がり
全2箇所
支柱周辺
全4箇所
棟部水切り
樋
棟部水切り
折半屋根
折半屋根
1550
1150
900
1300
2000
2150
1317
2100
3957
985
2703
700
4215
400
1505
400
400
1505
4215
400
2730
1900
1630
2340
1630
1900
2730
4160
1750
1750
4160
350
350
6260
6260
B
D'
C'
A
66000
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10

## 南側外部階段



凡　例

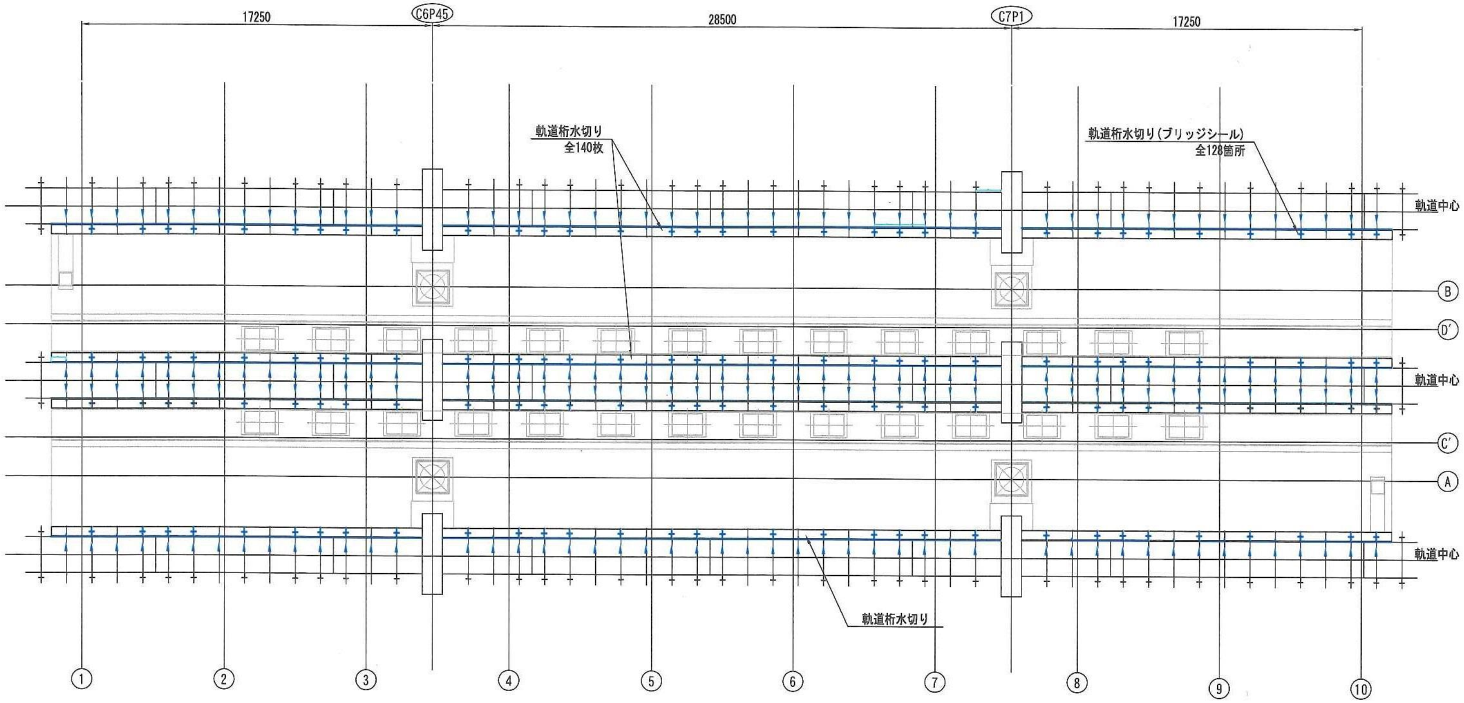
| 表　示 | 防 水 仕 様 |
|---|---|
| 🟥 | 屋根補修 |
| 🟩 | 塗膜防水 |
| ― | シーリング打替え |
| 🟦 | ＦＲＰ防水 |

※1：建築限界に抵触する恐れのある作業について、夜間線路閉鎖の上、実施すること。
※2：図面に記載のないシーリング材については、変性シリコン系（MS-2）とする。
※3：図面に記載のない塗料または防水材の塗布量については、発注者と協議することとする。
※4：折板屋根の腐食部または欠損部の補修について、監督員と協議すること。

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 千葉都市モノレール株式会社 | 管理 | 照査 | 担当 | 工事名称 | | 日付 | | 整理番号 | |
| | | | | 工事箇所 | | 縮尺 | 1/250 (A3) | 図面番号 | 2/7 |

図面名称　動物公園駅駅舎屋根伏図-1

# 動物公園駅駅舎屋根伏図－2


17250
C6P45
28500
C7P1
17250
軌道桁水切り
全140枚
軌道桁水切り（ブリッジシール）
全128箇所
軌道中心
B
D'
軌道中心
C'
A
軌道中心
軌道桁水切り
1
2
3
4
5
6
7
8
9
10

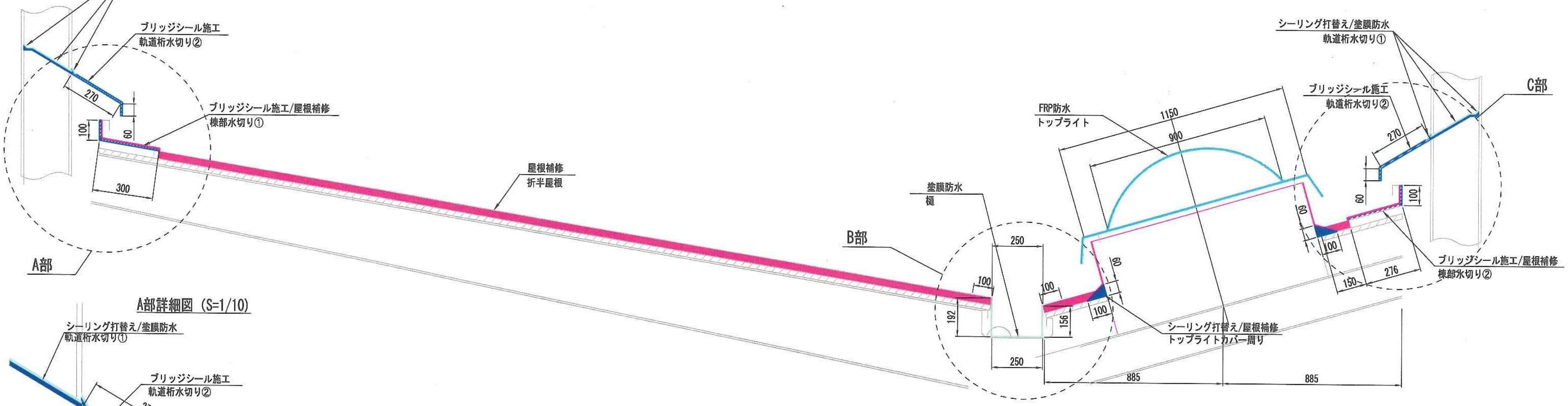
## 凡　例

| 表　示 | 仕　様 |
|---|---|
| — | シーリング打替え |

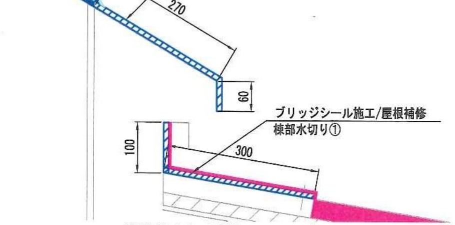
※1：建築限界に抵触する恐れのある作業について、夜間線路閉鎖の上、実施すること。
※2：図面に記載のないシーリング材については、変性シリコン系（MS-2）とする。
※3：図面に記載のない塗料または防水材の塗布量については、発注者と協議することとする。
※4：折板屋根の腐食部または欠損部の補修について、監督員と協議すること。

| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 千葉都市モノレール株式会社 | 管理 | 照査 | 担当 | 工事名称 | | 図面名称 | 動物公園駅駅舎屋根伏図-2 | 日付 | | 整理番号 | |
| | | | | 工事箇所 | | | | 縮尺 | 1/250 (A3) | 図面番号 | 3/7 |

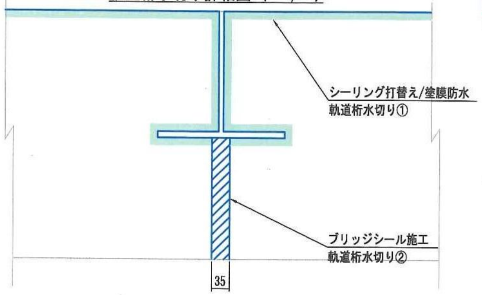
# 駅舎屋根詳細図


シーリング打替え/塗膜防水
軌道桁水切り①
ブリッジシール施工
軌道桁水切り②
270
100
60
ブリッジシール施工/屋根補修
棟部水切り①
300
屋根補修
折半屋根
A部
B部
塗膜防水
樋
250
100
192
156
100
100
250
60
FRP防水
トップライト
1150
900
60
100
シーリング打替え/屋根補修
トップライトカバー周り
885
885
シーリング打替え/塗膜防水
軌道桁水切り①
C部
ブリッジシール施工
軌道桁水切り②
270
60
100
150
276
ブリッジシール施工/屋根補修
棟部水切り②

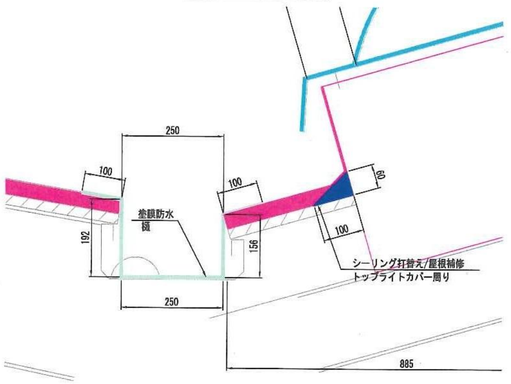
## A部詳細図 (S=1/10)


シーリング打替え/塗膜防水
軌道桁水切り①
ブリッジシール施工
軌道桁水切り②
270
60
ブリッジシール施工/屋根補修
棟部水切り①
100
300

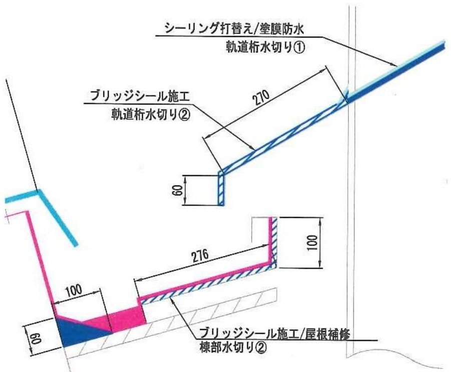
## 軌道桁水切り詳細図 (S=1/10)


シーリング打替え/塗膜防水
軌道桁水切り①
ブリッジシール施工
軌道桁水切り②
35

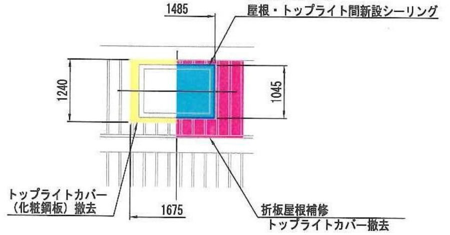
## B部詳細図 (S=1/10)


250
100
192
塗膜防水
樋
250
100
156
60
100
シーリング打替え/屋根補修
トップライトカバー周り
885

## C部詳細図 (S=1/10)


シーリング打替え/塗膜防水
軌道桁水切り①
ブリッジシール施工
軌道桁水切り②
270
60
276
100
100
60
ブリッジシール施工/屋根補修
棟部水切り②

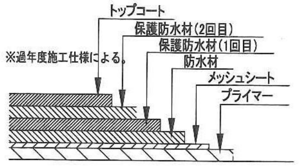
## トップライト詳細図 (S=1/100)


化粧鋼板撤去後、
屋根・トップライト間新設シーリング
1485
1240
1045
トップライトカバー
(化粧鋼板) 撤去
1675
折板屋根補修
トップライトカバー撤去

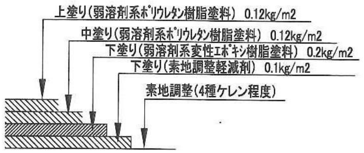
※1：建築限界に抵触する恐れのある作業について、夜間線路閉鎖の上、実施すること。
※2：図面に記載のないシーリング材については、変性シリコン系 (MS-2) とする。
※3：図面に記載のない塗料または防水材の塗布量については、発注者と協議することとする。
※4：折板屋根の腐食部または欠損部の補修について、監督員と協議すること。
※5：トップライトカバーの既存付属カバーは撤去し、処分すること。また新設しないこと。

## 塗膜防水仕様

(外階段目地)

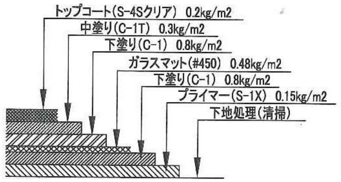

トップコート
保護防水材(2回目)
保護防水材(1回目)
※過年度施工仕様による。
防水材
メッシュシート
プライマー

## 折板屋根補修仕様 (参考)

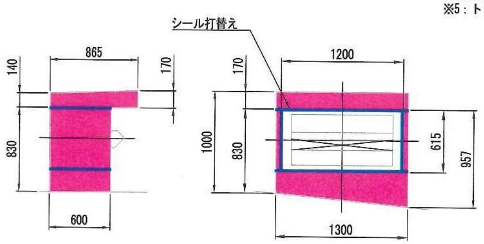

上塗り(弱溶剤系ポリウレタン樹脂塗料) 0.12kg/m2
中塗り(弱溶剤系ポリウレタン樹脂塗料) 0.12kg/m2
下塗り(弱溶剤系変性エポキシ樹脂塗料) 0.2kg/m2
下塗り(素地調整軽減剤) 0.1kg/m2
素地調整(4種ケレン程度)

## FRP防水仕様 (参考)

(トップライト)


トップコート(S-4Sクリア) 0.2kg/m2
中塗り(C-1T) 0.3kg/m2
下塗り(C-1) 0.8kg/m2
ガラスマット(#450) 0.48kg/m2
下塗り(C-1) 0.8kg/m2
プライマー(S-1X) 0.15kg/m2
下地処理(清掃)

## EPS部詳細図 (S=1/50)


シール打替え
865
140
170
830
600
1200
170
1000
830
615
957
1300

## 凡　例

| 表　示 | 仕　様 |
|---|---|
| 🟥 | 屋根補修 |
| 🟩 | 塗膜防水 |
| 🟦 | FRP防水 |
| 🟨 | トップライトカバー撤去 |
| ─ | シーリング打替え |

千葉都市モノレール株式会社

管理 | 担当 | 担当

工事名称

工事箇所

図面名称 駅舎屋根詳細図

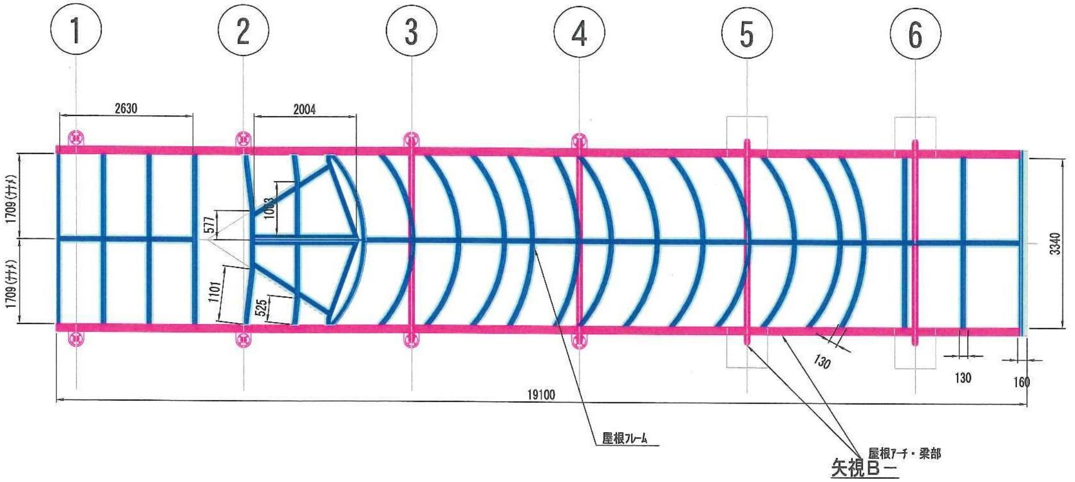
日付

縮尺 1/20 (A3)

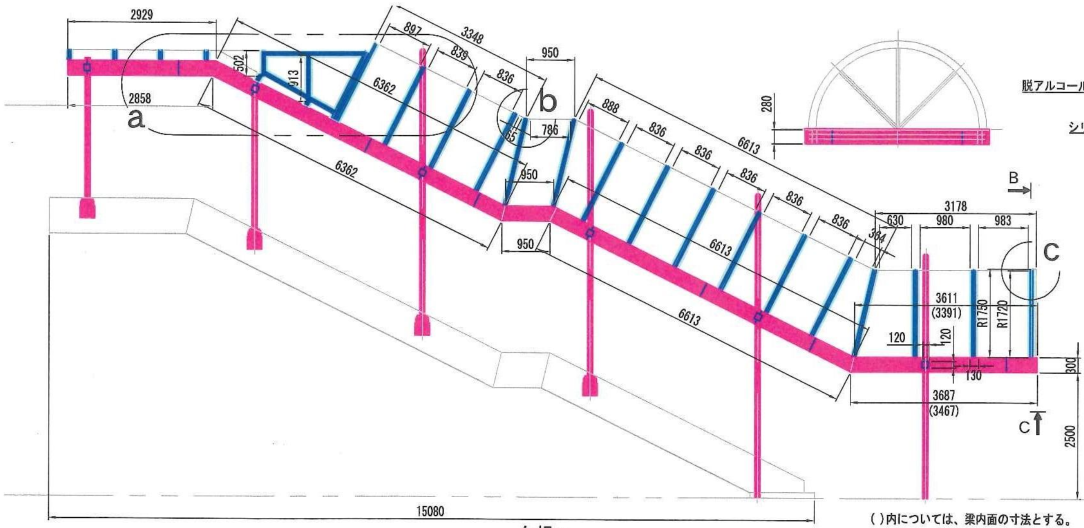
整理番号

図面番号 4/7

# 南側外階段詳細図－１

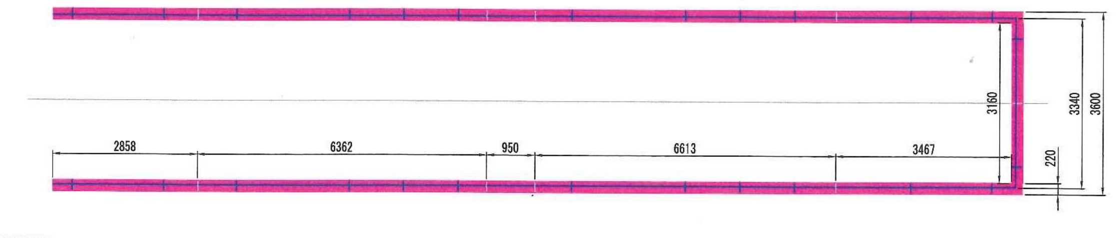

1
2
3
4
5
6
2630
2004
1709 (ナナメ)
1709 (ナナメ)
577
1003
1101
525
3340
130
130
160
19100
屋根フレーム
屋根アーチ・梁部

## 矢視Ｂ－

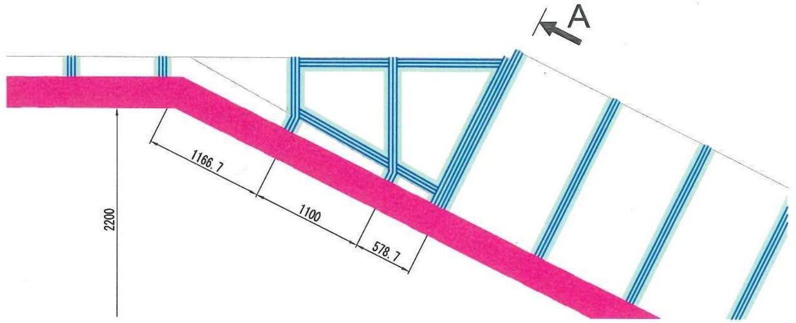

2929
502
2858
a
897
3348
839
913
6362
836
950
b
651
786
888
836
280
6362
950
836
6613
836
836
836
950
6613
384
630
3178
980
983
B
C
3611
(3391)
R1750
R1720
6613
120
120
130
300
3687
(3467)
C
2500
15080

( )内については、梁内面の寸法とする。

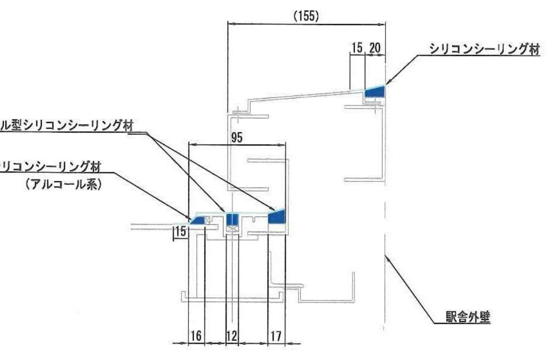
## 矢視Ｃ－


3160
3340
3600
220
2858
6362
950
6613
3467

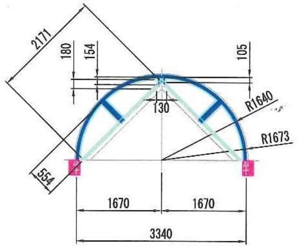
## ａ部詳細（Ｓ＝1/50）


A
1166.7
1100
578.7
2200

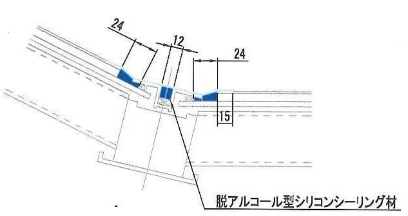
## ｃ部詳細図（Ｓ＝1/5）


(155)
15
20
シリコンシーリング材
脱アルコール型シリコンシーリング材
95
シリコンシーリング材
（アルコール系）
15
16
12
17
駅舎外壁

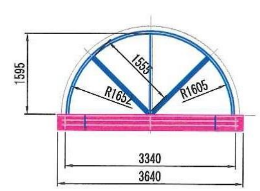
## 矢視Ａ－


2171
180
154
105
130
R1640
R1673
554
1670
1670
3340

## ｂ部詳細図（Ｓ＝1/5）


24
12
24
15
脱アルコール型シリコンシーリング材

## 化粧破風詳細図


1595
1555
R1652
R1605
3340
3640

※1：建築限界に抵触する恐れのある作業について、夜間線路閉鎖の上、実施すること。
※2：図面に記載のないシーリング材については、変性シリコン系（MS-2）とする。
※3：図面に記載のない塗料または防水材の塗布量については、発注者と協議することとする。
※4：折板屋根の腐食部または欠損部の補修について、監督員と協議すること。

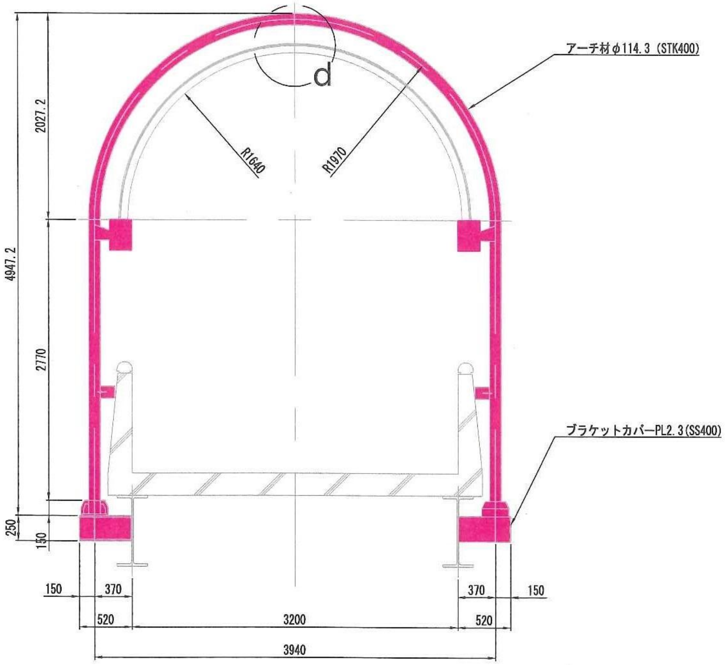
## 凡　例

| 表　示 | 仕　様 |
|---|---|
| 🟥 | 屋根補修 |
| 🟩 | 塗膜防水 |
| ― | シーリング打替え |

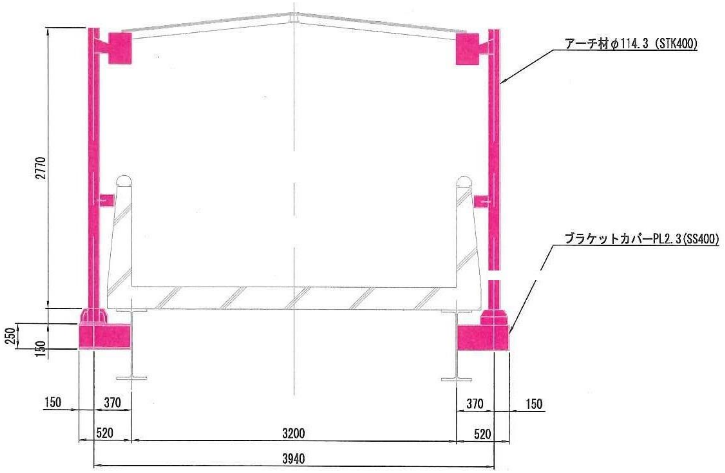
| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 千葉都市モノレール株式会社 | 管　理 | 照　査 | 担　当 | 工事名称 | | 図面名称 | 南側外階段詳細図－１ | 日付 | | 整理番号 | |
| | | | | 工事箇所 | | | | 縮尺 | 1/100 (A3) | 図面番号 | 5/7 |

# 南側外階段詳細図－２

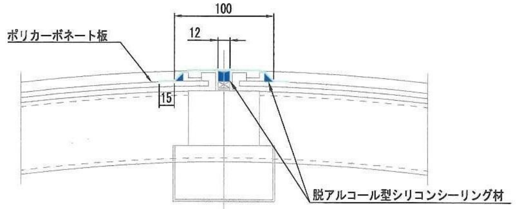
## 断面図（階段下部）


d
アーチ材φ114.3（STK400）
R1640
R1970
2027.2
4947.2
2770
250
150
ブラケットカバーPL2.3（SS400）
150
370
370
150
520
3200
520
3940

## 断面図（階段下部）

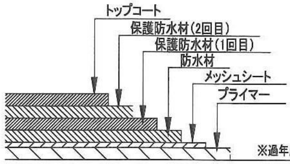

アーチ材φ114.3（STK400）
2770
ブラケットカバーPL2.3（SS400）
250
150
150
370
370
150
520
3200
520
3940

## d部詳細（S＝1/5）


100
12
ポリカーボネート板
15
脱アルコール型シリコンシーリング材

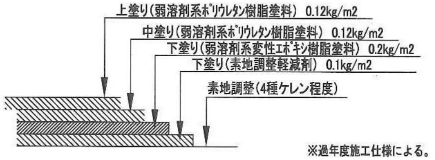
## 塗膜防水仕様

（外階段目地）


トップコート
保護防水材（2回目）
保護防水材（1回目）
防水材
メッシュシート
プライマー

※過年度施工仕様による。

## 折板屋根補修仕様（参考）


上塗り（弱溶剤系ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ樹脂塗料） 0.12kg/m2
中塗り（弱溶剤系ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ樹脂塗料） 0.12kg/m2
下塗り（弱溶剤系変性ｴﾎﾟｷｼ樹脂塗料） 0.2kg/m2
下塗り（素地調整軽減剤） 0.1kg/m2
素地調整（4種ケレン程度）

※過年度施工仕様による。

※1：建築限界に抵触する恐れのある作業について、夜間線路閉鎖の上、実施すること。
※2：図面に記載のないシーリング材については、変性シリコン系（MS-2）とする。
※3：図面に記載のない塗料または防水材の塗布量については、発注者と協議することとする。
※4：折板屋根の腐食部または欠損部の補修について、監督員と協議すること。

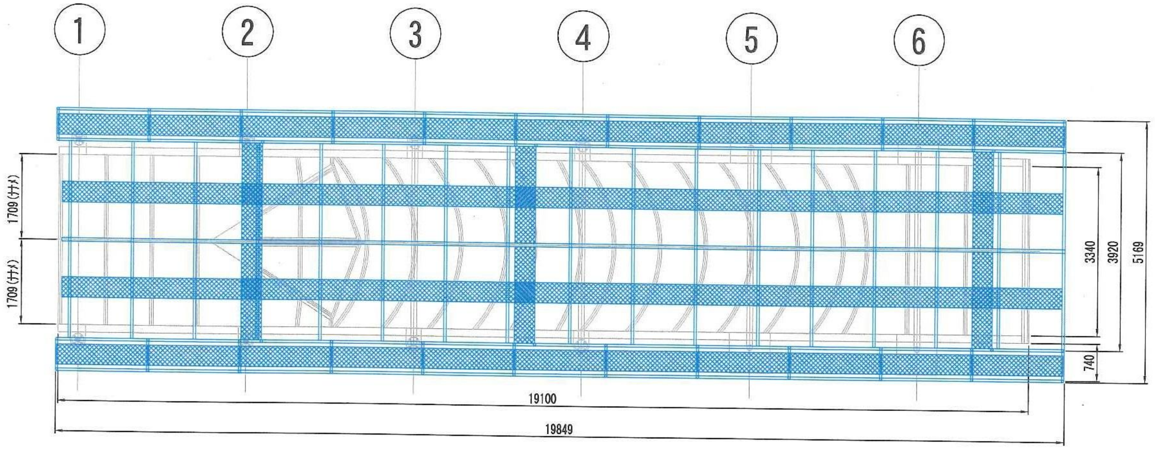
## 凡　例

| 表　示 | 仕　様 |
|---|---|
| 🟥 | 屋根補修 |
| 🟩 | 塗膜防水 |
| — | シーリング打替え |

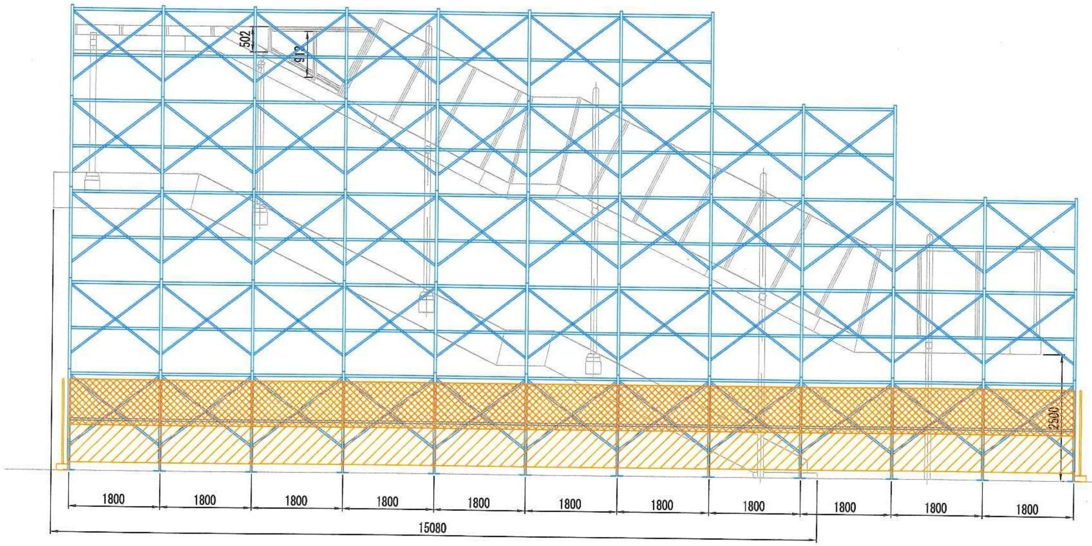
| | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 千葉都市モノレール株式会社 | 管　理 | 照　査 | 担　当 | 工事名称 | | 図面名称 | 南側外階段詳細図－２ | 日付 | | 整理番号 | |
| | | | | 工事箇所 | | | | 縮尺 | 1/50（A3） | 図面番号 | 6/7 |

# 南側外階段足場仮設図（参考図）

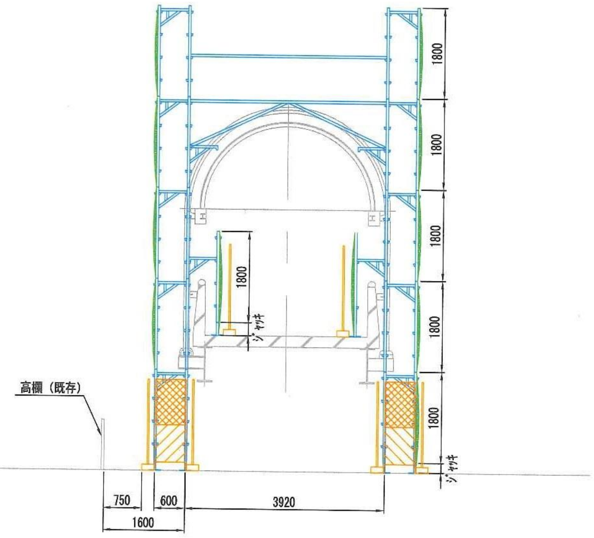
## 平面図（S＝1/100）


①
②
③
④
⑤
⑥
1709（ｹﾅﾒ）
1709（ｹﾅﾒ）
3340
3920
5169
740
19100
19849

## 側面図（S＝1/100）


502
912
2500
1800
1800
1800
1800
1800
1800
1800
1800
1800
1800
1800
15080

## 断面図（S＝1/100）


高欄（既存）
1800
1800
1800
1800
1800
1800
ジャッキ
ジャッキ
750
600
3920
1600

※1：建築限界に抵触および利用者に被害を与える恐れがある場合は、夜間作業とする。
※2：足場仮設について、通行者の支障にならないよう、また第三者被害が発生しないように仮設、養生を施すこと。

### 凡　例

| 表　示 | 仕　様 |
|---|---|
| ━ | 足場仮設材 |
| ━ | 養生シート |

千葉都市モノレール株式会社
管理　照査　担当
工事名称
工事箇所
図面名称　南側外階段足場仮設図
日付
縮尺　1/100（A3）
整理番号
図面番号　7/7